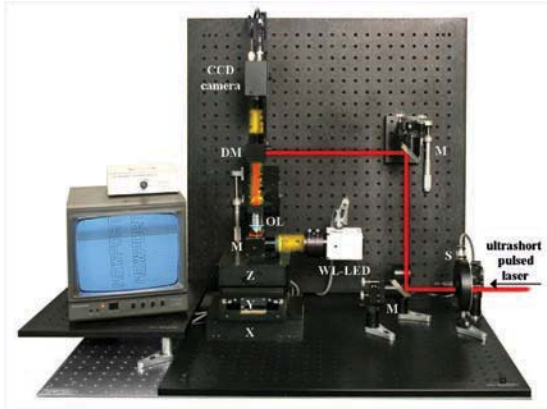


レーザー直接描画加工用ワークステーション

Workstation for Laser Direct-Write Processing



- レーザー直接描画処理のためのフレキシブルな装置
- Newport社標準規格部品による容易な組み立て
- CW、ns、およびfsレーザーとの容易なカップリング
- 明視野透過光学顕微鏡法による微細加工のリアルタイムイメージング
- 使いやすいインターフェース

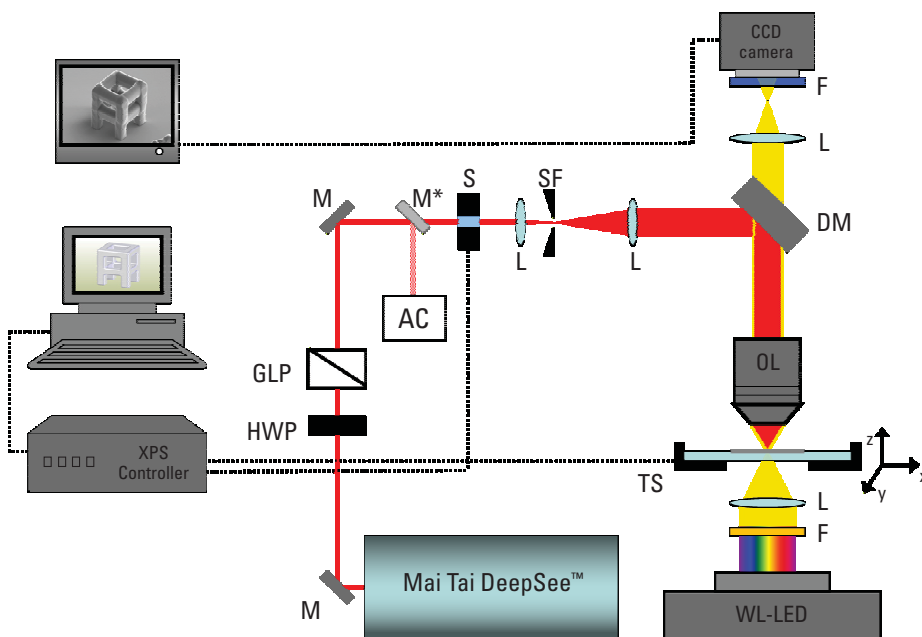
レーザー直接描画加工用Newportワークステーションは、複数のレーザーを組み込み、さまざまな材料で2Dおよび3D両方の微細機械加工が行えるように設計されています。本Newportソリューションでは、固定レーザービームの周りでサンプルを動かすために、高性能ステージを重ね合わせた構造になっております。使いやすいインターフェースにより、さまざまなパターンを目的の基板上に作製することができます。本Newportソリューションセットには、詳細なパーツリストが含まれていますので、研究者独自の特定用途向けステーションの組み立てに役立てることができます。

ワークステーション全項目解説詳細は、弊社ウェブサイト、アプリケーションノート39を参照してください。

用途

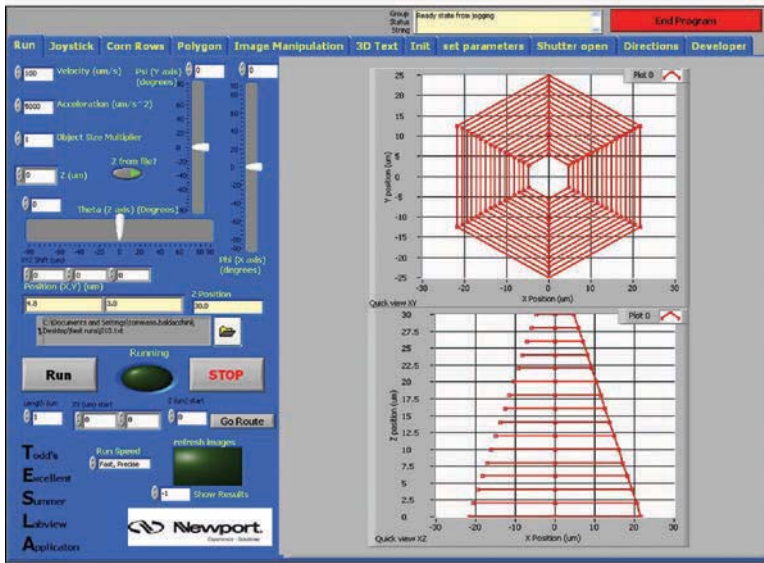
- 表面およびバルクの微細機械加工
- 二光子重合(TPP)
- アブレーション

2009 PhAST/Laser Focus World
Innovation Award
Finalist

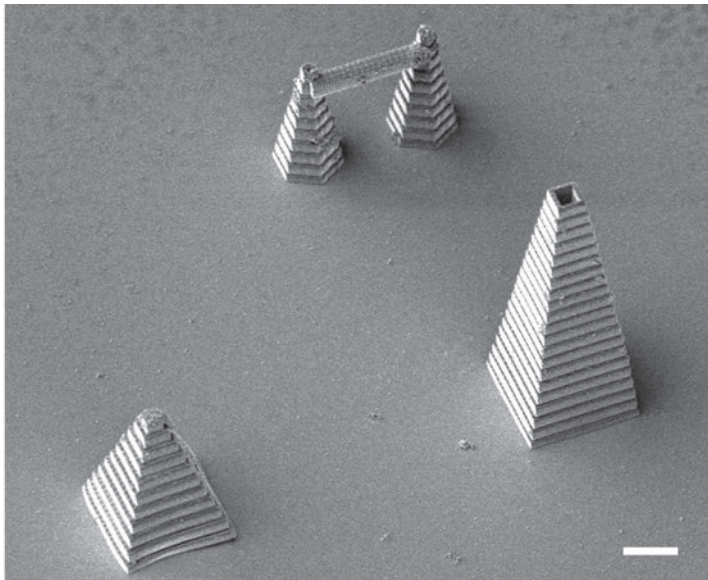


レーザー直接描画ワークステーション概略図

HWP、2分の1波長板；GLP、グランレーザ偏光子；M、ミラー；M*、ビームサンブラ；AC、オートコリレータ；S、シャッタ；L、レンズ；SF、空間フィルタ；DM、二色性ミラー；F、フィルタ；OL、対物レンズ；TS、並進ステージ；WL-LED、白色光LED。



レーザー直接描画ワークステーションを稼動するために使用するソフトウェアのフロントパネル。
図は、TPPIにより六角錐を作製するために使用されるファイル。



TPPIにより作製した3つの微細構造の走査電子顕微鏡法による画像。サンプルは、微細構造の3次元性をわかりやすくするために45°方向から撮影。バー・スケールは、20 mm。

発注のご案内

モデル(ミリ仕様)	内容
Laser mFAB	マイクロファブリケーションワークステーション

ミラーマウント

レンズホルダ

専用光学マウント

ルーラシステム

メカニカルシヤッタ

アウセサリ

ベース&マウント

システム

コンポーネント

フィルタマウント

実験キット
アプリケーション
キット